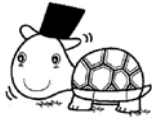




秋の味覚 三輪さやか



# きらめき亀山<sup>かめさん</sup>21

きらめき亀山21企画会議  
amani@helen.ocn.ne.jp

第42号

2004年9月21日発行



県下でいち早く  
開催された  
外国人への地震  
防災説明会

9月12日市役所

## 目次:

外国人への地震防災説明会	1
市民交流の日より 自然を愛する会より	2
川ひたり餅復活 KIFA中国料理教室	3
これからの行事予定	4

## 外国人に向け地震防災説明会が開かれました

9月5日の地震には大変な恐怖と、東南海地震の現実を実感させられました。深夜亀山市役所や研修センターには避難場所のわからない、大勢の外国人が詰め掛け大パニック状態だったそうです。日本人なら地震慣れしていますが多くを占めるブラジルの皆さんは地震の体験など皆無なのです。

そんな状況がまたいつやってくるかもわかりません。KIFA亀山国際交流の会では緊急に「外国人の防災ネットワーク」の立ち上げを視野に入れた、外国人の緊急時の対応の仕方、諸注意事項、実際の状況の聞き取り、等の説明会をU・B・J(絆・ブラジル・日本)と市役所総務課防災対策室の三者主催で9月12日(日)に開催しました。当日は亀山市・鈴鹿市・四日市市等からブラジル・ペルー・ポリビア・中国など約120名ほどの外国人が参加されました。三重県防災危機管理局地震対策室の協力で地震発生メカニズムや発生後の対応、被害状況、あるいは事前の準備などをプロジェクターで説明を受けました。その後の熱心な質疑応答など熱気のある有意義な説明会となり避難場所の問題など行政の説明で、参加者もいくらか安心をしたように見受けられました。説明会の最後に防災ネットワークを確立しようとの提案が出され、今後の課題が一つ明確になりました。



## 紅葉の安楽古道を歩こう

亀山の北部、池山の地から滋賀県の土山に抜ける細道がありました。安楽越と呼ばれ数十年前に車道ができるまで何百年も利用されてきました。深まる秋、今は人知れず樹林に埋もれる古道を訪ねてみませんか。

10月24日(日曜)

11:00~15:00

雨天の場合 10月30日(土曜)

詳細は市民コーナーのチラシ参照

## 今年もポルトガル語講座が始まりました

昨年に続き、今年も市内三寺町にお住まいの宜保マウロさんを講師に迎えてKIFA・ポルトガル語初級講座が始まりました。この講座は短期講座で、9月17日がスタートで12月3日までの毎週金曜日、全12回で午後7時30分から一時間、亀山市総合福祉センター「あいあい」で開かれています。子連れの若いご夫婦や学生さん、OL/OGとか年配のチャレンジャーなど多士済済で多くの皆様に参加されました。主催者も改めて関心の深さに驚きと喜びです。参加者のほとんどは始めてポルトガル語に接した方々でアルファベットの読み方からスタートしました。今年は特にやさしい会話を主体とした講座に構成されており、3ヵ月後の成果が楽しみです。今、多文化共生をどう進めていくかがいろいろ模索されています。一歩進んだ亀山ができることを楽しみにしています。



2004年10月21日(木)

19:30~21:30

「市民交流の日」

市役所3階大会議室  
事前申し込み等不要

その日来た人は  
みんな仲間!



## 市民交流の日 2004年8月21日(土)の語り合いから

### テーマ：これからの生き方を語ろう

職場で、みんな一緒にの生き方に息苦しさを感じていた。社会に出たとき大学の自由な雰囲気慣れていたので最初は職場の保守的な雰囲気になじめなかった。

自分の好きな趣味を活かした生き方をしたい。夢を持った生き方。自分で楽しむ。

インストラクタの資格を取ったので目新しいことは何でも一回はやってみる。

嫁として母として家を出る手段としてレクレーション活動に没頭した。今は強くなってきたのでこれからも自由にします。

発想の転換をしました。何もしない3等市民：要求するだけの2等市民：一緒に動く1等市民なので1等市民を目指している。市民活動は仕事の役に立つ。

8年間数字ばかり扱っていてむなしかった。外国の人と交流して他のボランティアをはじめた。

家庭で子育てに専念していた。亀山に来て息苦しかった。窮屈だった。社会との接点を持ちたかった。

亀山の中ではPTAでも動員ばかりで自主的に自分で参加している雰囲気ではなかった。子育て支援を県の方針もあり参画した。

かつての高度成長は女性が支えた。お金のかからないよう専業主婦が貢献してきた。

定年後は晴耕雨読をしようと思っていた。居場所探しをしている。生を受けて存在している確証を見つけない。

定年後はひまだと思っていたが忙しい。

老後を控えまわりをシンプルにしたい。だけど物を捨てるのがなかなかできない世代である。

子ども達には生き物に接し時には生き物を殺す体験も大切。

利益目的の会社、ミッション目的のNPOの違いを理解してもらい亀山にも定着させたい。

昔の亀山から比べると今は男女の役割も大きく変わった。男女共同参画は女性が強くなる意味ではない。

今度の交流の日は男女の役割について語り合しましょう。

### 「自然を愛する会」報告

第4回「鈴鹿川の川遊び体験」(北勢県民局・県民共同)スタッフ参加(8/22)

今年は天候も暑過ぎず、水量状態も良く親子約1500名の参加を迎えた。スタッフも中学校・高校生、先生、各ボランティアグループ、市・県職員等々増えて賑やかになった。川歩きだけで400名越え午前・午後の4度は厳しかったが子供たちの楽しい顔でいやされた。我々の会と県「さかなの目」グループは川歩きと、予め採取した鈴鹿川の魚や水生昆虫と今回採取したそれらをブースで展示した。今回採取した種類は多く、観賞した人達はめずらしさにも驚いて我々への質問も多かった。きっと川の環境の重要性を感じてもらったと思う。

実施日：2004-8-22

場所：鈴鹿川防災センター付近 体験記録：平田

天候にも恵まれた今年の「夏の鈴鹿川体験」は参加者も予定申込以上の参加で成功の裏に終了した模様である。

「亀山の自然環境を愛する会」も参画して浅田リーダーの下で鈴鹿川の魚を水槽で展示し参加者の採取した当日の魚&水中生物は別の水槽にて展示し多くの参加者の関心と興味を持たせ価値ある行事であったと思う。当日の子供たちの採取した生物や魚も多種多様であった。下記の魚と生物が確認され私自身も生きた魚を始めて観察することが出来た魚もあり大変有効な一日であった。

オイカワ カワムツ タモロコ ウナギの稚魚 カマツカ

ギギ シマドジョウ カダヤシ ブルーギル ウキゴリ

マハゼ ヌマチチブ ヨシノボリ ヤゴ類 タイコウチ

スジエビ ヌマエビ モクズガニ ザリガニ 21.タニシ&他 22.モツゴ 23.ミズカマキリ 24.ゲンゴロウ

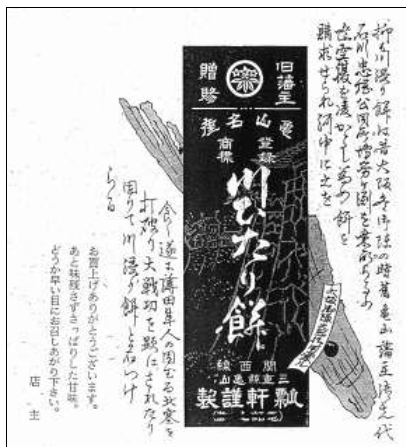
「亀山の自然環境を愛する会」のブースには日ごろ交流会で接する多くの人達の協力があり子供達にも大変な好評であった。







## まぼろしの亀山銘菓「川ひたり餅」市制50周年祭で復活：宿賑一座



川ひたり餅をおぼえていますか？

求皮でつぶあんを包んだ上品なお茶菓子です。もう製造する人も無く、消え去った銘菓でした。それがこのたび市制50周年祭で復活！販売場所は西町の元メンズショップノザキです。

10月2日10時から開きます。早期に売り切れご容赦を！

川ひたり餅の由来は興味深い。古く大阪冬の陣での言い伝えによる。「宿場の賑わい復活一座」では今は売られていない「川ひたり餅」の元製造販売元のひさご軒さんに10月2日の市制50周年イベントに作ってもらえないかとお願いにあがった。しかしもう作っていないし作れない。どこか作ってくれるところがあればそのブランドを使ってくださいとのことだった。餅菓子の性格上、全く同じものはできないが「もみじ饅頭」のように製造元が違った「川ひたり餅」があってもいいではないか。そこで両尾町の森川屋さんをお願いすることになった。今後も継続して製造販売できるかはまだわからないが、とにかく長い歴史を持つ亀山銘菓が今回限定ではあるが復活することになった。

ときは慶長十九年(1614)この年の冬に大阪冬の陣が始まった。石川主殿頭忠総にも出陣の命がくだる。このとき大阪城は天下に知られた堅城であり西には湿地帯、博労ヶ淵が阻んでいた。ときはまさに真冬の真っ只中である。豊臣方の抵抗は激しく石川主殿頭忠総の指揮する鉄砲隊は進むことができない。皆は冷たい水の中に立ったまま夜を過ごす。真冬の真っ只中である。寒気は足元から這い上がり、鎧や兜はもとより鉄砲、刀剣も凍え、干飯などの食料も尽きてしまう。兵士は寒さと飢えに苦しんでいた。石川忠総は『餅を運んで皆に食べさせよ。』と命じた。兵たちはこの餅を水に浸してやわらかくし夢中で食べたのである。空腹が満たされてくると勇気が湧いてくる。思いがけなく餅を頂いて元気をとり戻した兵士たち、夜明けとともに再び敵に立ち向かった。一斉に攻めこむ。こうして徳川軍を悩ませた博労ヶ淵の戦いは、石川主殿頭忠総の指揮する兵の働きにより、勝利をもたらしたのだった。徳川家康は博労ヶ淵の激戦の跡を視察し石川忠総に『主殿頭どのの働きはお見事。この武勇は末代までも語り継がれるだろう』と賞賛したのだった。石川家の家臣たちは、この激戦の苦勞を忘れることなく、毎年十二月一日には〔かわひたりもち〕を食べ、報恩の思いを新たにしていたという。

KIFA亀山国際交流の会

### 一緒に作ろう！中国の家庭料理

とき10月31日(日)午前9時30分~12時  
 ところ あいあい2F栄養指導室  
 (亀山市医療センター前)

メニュー 中国家庭料理3種  
 講師 陳 芳芳 さん  
 参加費 2000円  
 持ち物 調理に必要な服装

麵棒かすりこ木があれば持参してください。  
 メニューは水餃子セット・トマトスープ・野菜サラダの予定




## 今後の行事予定

イベント名	日時	場所	補足
ぽっかぽかの会 ダンス(ピュアハート)	9月22日(水) 18:30~	井田川小	
第5回市民交流会実行委員会	9月30日(木) 19:00~	市役所	
「きらめき亀山21」企画会議	10月1日(金) 19:30~	市役所	
市制50周年記念イベント	10月2 - 3日 10:00~		イベントたくさん、川ひたり餅も復活
ぽっかぽかの会 子どもお菓子・料理教室	10月3日(日) 10:00~	あいあい栄養指導室	
めいりん館スクーリング日	10月3日(日)	亀高	
自然を愛する会	10月6日(水) 19:00~	あいあい	
めいりん館スタッフ会議	10月6日(水) 19:30~	市役所	
亀山国際交流の会 定例会	10月12日(火) 19:30~	市役所3階 理事者控室	
ぽっかぽかの会 定例会	10月15日(金) 19:00~21:00	あいあい2F 小会議室	
めいりん館スクーリング日	10月17日(日) 9:30~	亀山高校	
ぽっかぽかの会アート教室	10月17日(日) 10:00~12:00	あいあい2F 生きがい工作室	
宿場の賑わい定例会	10月19日(火) 19:30~	市役所	
無料パソコン相談	10月20日(水) 10:00~17:00	市民活動コーナー	だれでも相談におこしいただけます
子育て支援「かめのこ」 定例会	10月20日(水) 10:00~12:00	児童センター2階 会議室	
ぽっかぽかの会 お菓子作り教室	10月21日(木) 9:30~13:00	あいあい2F 栄養指導室	
定例市民交流の日	10月21日(木) 19:30~21:30	市役所3階 大会議室	テーマは、10月上旬「きらめき亀山21」 ホームページでお知らせします
招き猫の会定例会	10月25日(月) 19:30~	市役所3階 理事者控室	空き店舗活用プロジェクト

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/> マッホー亀山 <http://www.za.ztv.ne.jp/qtuh7aip/shimin/>